

市  
議  
会  
報

# 大 野

No. 34  
53. 8. 1  
発行 大野市議会  
TEL 6-1111  
(内線 303)  
印刷 松浦印刷

## 6 月 定 例 市 議 会

## 一般会計 補正予算 2億2,766万を追加

— 15議案を可決・承認 —

第171回6月定例市議会は、6月19日招集され、冒頭に去る6月3日逝去されました故寺島利鏡市長のごめい福をお祈りして1分間の黙とうをささげ、議員を代表して林達也議員が追悼演説を行いました。その後、日程に入り会期を26日までの8日間と定め、理事者からの提出議案15件を慎重に審議いたしました。その結果、議案第36号一般会計補正予算は賛成多数で、他の14議案は全会一致で、それぞれ原案のとおり可決・承認しました。また市民の皆さんから出されました請願・陳情は別掲のとおり決め、最終日には議員提案による「昭和53年産生産者米価等に関する意見書」を満場一致で可決いたしました。

### 6 月 定 例 会 審 議 日 程

- 19日 本会議（会期の決定、議案一括上程、提案理由の説明）
- 20日 休 会
- 21日 本会議（一般質問、追加議案上程、提案理由の説明、各案件委員会付託）
- 22日 委員会（産業経済・建設常任）
- 23日 委員会（教育民生・総務常任）
- 24日 休 会
- 25日 休 会
- 26日 本会議（各委員長報告、質疑討論、採決）



大野市林業振興センター

## おもな 案 件

▼昭和53年度大野市一般会計補正予算  
今回の補正では 2億2,766万7,000円を追加して、60億4,136万9,000円となりました。

補正の主なものは次のとおり。

〔歳 出〕

市庁舎改造補修工事108万円の追加。道路案内標識等整備工事125万円。高齢者はり・きゅう・マッサージ療養費67万円。年少幼児保育加配臨時保育等賃金528万円。難病患者見舞金130万円。労働福祉会館建設第1年度分補助900万円。農業者労働災害共済会基金補助340万円。酒造米発祥記念碑建設費補助80万円。特産里芋生産奨励補助250万円。周年農業種

子確保事業補助2,447万円。集団転作報奨補助事業補助390万円。特定作物生産振興奨励事業補助693万円。特用林産物生産流通改善対策事業補助442万円。林道鬼谷線開設工事270万円の追加（総額2,070万円）。林道千本杉線開設工事219万円の追加（総額2,100万円）。林道寺月線開設工事1,035万円の追加（総額1,566万円）。宝慶寺の森林総合利用施設854万円の追加（総額3,120万円、キャンプ場等）。中小企業資金融資預託金5,000万



円の追加(融資ワクを1億円増額)。道路改良工事1,640万円の追加。道路舗装工事1,585万円の追加。除雪トラック1台購入530万円。河川改良工事1,930万円の追加。三番線舗装補修工事158万円。藤本下水道整備工事200万円。乾側小学校給食備品390万円。下庄公民館敷地購入費1,356万円。いとよ生息池導水工事500万円。上庄中学校駐車場整備工事140万円など。

〔歳入〕

交通安全対策特別交付金63万円。分担金及び負担金338万円。国庫支出金733万円。県支出金5,568万円。財産収入13万円。寄付金167万円。繰越金1億867万円。諸収入5,014万円など。

▼昭和53年度大野市簡易水道事業特別会計補正予算

今回の補正では1,498万6,000円を追加して、3,548万9,000円となりました。

補正の主な内容は、西富田水道の水ポンプ修理70万円、西富田水道および富田水道の県管ほ場整備等に伴う配・給水管移設工事762万円、木本水道の水源改良工事665万円などである。これに充てる財源として、一般会計からの繰入金37万円、基金繰入金70万円、配・給水管移設工事補償金762万円、木本水道の地元分担金628万円などである。

▼バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例

市営バス白山線(大野三番～鳩ヶ湯間)の運行期限が昭和53年11月30日で切れるため、昭和56年11月30日まで3年間延長するもの。

▼大野市中小企業退職金共済制度加入促進補助金交付条例案

中小企業退職金共済法に定める退職金共済契約を締結した中小企業者に対して掛金年額の20%の補助金を支給し、退職金制度を確立し、中小企業従業員の福祉増進を図ろうとするもの。

▼大野市高齢者に対するはり・きゅう及びマッサージ療養費の助成に関する条例

この条例は、高齢者の健康を保持するため、はり・きゅう及びマッサージ療養費の一部を助成し、高齢者の福祉増進を図ることを目的としたもので、この対象となる者は、大野市国民健康保険の被保

険者であって、市内に住所を有する満65歳以上の寝たきりの人と、満70歳以上のお年寄りの方である。療養費の助成額は国の定めるはり・きゅう及びあんま・マッサージに係る療養費の支給基準額の30%の助成で、7月1日から実施するもの。

▼工事請負契約について

大野市上水道新設事業に伴う揚配水ポンプ、受配電、計装設備工事を2億4,400万円で購入契約を締結するもので、昭和53年11月22日までに完成予定。水源電気設備工事、揚配水ポンプ等設備工事、テレコン、テレメーター設備工事。

▼工事請負契約について

大野市有終東小学校屋内体育館新築工

事を1億3,260万円で請負契約を締結するもので、昭和53年12月15日までに完成予定。鉄筋コンクリート造り平家建、延面積1,272㎡、建築工事、給排水衛生設備工事一式。

意見書を議決

政府関係機関へ提出

定例会最終日の6月26日に意見書が上程され、審議の結果全会一致で可決されました。意見書は政府はじめ関係機関に提出し、早期実現を要請しました。(本文略)

●昭和53年度生産者米価等に関する意見書



六月二十一日、議案に

対する質疑ならびに一般質問が行われ、三名の方々が理事者に質問し、その外にも多数の方々が関連質問を行いました。その主なものは南小学校の移転改築の問題、老人センターの問題、土木行政の問題、図書館の充実の問題に関するものなどでした。

有終南小学校 改築移転問題について

問 有終南小学校の移転改築に伴って、製材所や旅館などが操業の変更を余儀なくされたり、規制されたりするようなことがおきないか。また製材所等から提出されている希望事項について、話し合いを進め責任をもって希望条件を満たすことができるのか、伺いたい。

答 規制の問題については、あの地域が準工業地域であるので、用途地域としての規制はもち論受けるが、操業については別段差し支えないものと考えている。

道路問題については、関係課と協議をして、春日線については将来幅員12mに拡幅できるような考え方を取っている。

付け替えをする道路については、9mの幅員で3mの歩道を考えている。大柳線は、水路の上が歩道になるような格好で利用できるようにしたいと考えており、要望の趣旨に十分そっていると思う。

問 今後、あの周辺地域の住民と道路、水路その他の問題について、とくと話し合いをするつもりか、伺いたい。

答 道路、水路等の整備を図ることについては、十分地元の方々や協議して決めた。

問 製材所の移転も含めて、話し合いをしなければならないこともあると思われるが、どうか。

答 移転問題の生ずることも考慮に入れて、すべてを含めて協議していきたい。

老人センター  
建設について

問 今年の3月議会で、老人センターの建設については、6月議会までにメドをつけて提案したいとの答弁があったが、今議会で提案されていない。どうなっているのか。

答 前市長の念願の事項であり、本年度国庫補助を受けて年度内に完成したいと努力を続けている。財源の一部について篤志家の寄付も仰ぎたいと考え努力を続けている。話し合いの経過もあり、今お答えする時期に至っていないのでしばらく猶予を願いたい。

図書館の充実について

問 正しい社会教育の理念に立って社会教育の施設を考える時に、最も図書館の重要性が感じられるが、この点についてどのように考えているか。

答 大野公民館の図書室は面積も不足がちな状態で、早急に充実する必要があると思う。将来の問題として、議会の皆さん方とも相談の上で、図書館の充実を図っていききたい。

問 大野公民館の図書室の閉館が午後4時30分となっているが、夜間も利用が出来るような便が図れないか。

答 他市の図書館の開閉時間の状況を調査して検討したい。

ニッセキハウス  
進出のメド立たず

問 市民が期待していたニッセキハウスの進出は、その後どのようにになっているのか。

答 過日ニッセキハウスの社長が市役所に来られいろいろ話をしたが、遺憾ながら今のところ大野市へ進出の見込みが立たないので、ご了承願いたいという申し出があった。従って新塚原の工業団地予定地については、現状のままです。市の方で引き取ることが、最も適当な処置であると考えている。将来の経済情勢から推

7月臨時市議会  
乾側小学校校舎改築工事  
請負契約可決

第172回7月臨時市議会は7月7日招集され、会期を1日限りと定め、理事者から提出の議案1件を可決いたしました。  
議案の内容は次のとおりです。

▼工事請負契約について

大野市乾側小学校校舎改築工事を1億1,350万円で請負契約を締結するもので

昭和54年2月28日までに完成予定。木造二階建一部平家建延面積1,663㎡、建築工事、給排水衛生設備工事一式。

して工場を誘致することは必要であると考え、内々打診も進めている。今後も十分検討していきたい。

をすべきと考える。当市の5月末時点での公共事業ならびに一般土木事業の発注状況はどうなっているか。

答 市単独土木事業は舗装工事を優先で進めており、舗装工事の発注は57%、道路改良は15%程度で、平均して41%の進捗率である。ちなみに当市の工事請負費の総額は、一般会計、特別会計合せて約20億3,000万円で、その内現在発注、契約済のものが7億8,300万円で進捗率は38.6%である。一応目標は45%を考えていたが、最近小学校の発注が終了のためまず目標に近いものが達成出来たと思う。

旧大野口駅前～  
陽明中学校間の  
日通倉庫の移転について

問 旧大野口駅前より陽明中学校に通ずる道路の途中にある日通倉庫の移転についてはどうなっているのか。

答 一時交渉を持ったが、適当な代替地を提供せよという問題が出てきたので現在中断している。しかし前後の道路が整備されてきたので、引き続き交渉を再開していきたい。

東部の土地区画整理  
事業の進行状況は

問 東部の土地区画整理事業は組合施行で実施したいとのことであるが、進行状況はどのようにになっているのか。

答 代表者も決まり、近いうちに組合の準備委員会が正式に発足する見通しである。市としては駅東第2土地区画整理事業の場合と同じように、指導と援助をしていきたい。

土木工事等の  
発注状況はどうか

問 土木工事等の発注状況についてであるが、景気浮揚の早期復元を図るとともに、市民生活の安定確保のため早期発注

永年勤続の議員

北信越市議会議長会 )  
} で表彰  
全国市議会議長会 )

去る4月27日富山市で開催された第53回北信越市議会議長会定期総会ならびに5月30日東京で開催された第54回全国市議会議長会定期総会の席上、それぞれの表彰規定に基づく永年勤続議員などの表彰が行われ、本市では次の方々が栄えある表彰を受けられました。(敬称略)

- (在職20年以上) 林 達也
- (在職15年以上) 石田 善徳
- ( " ) 斉藤 秀雄
- ( " ) 奥村 忠光
- ( " ) 推井 清男



# 委員会の活動

——委員長報告から——

各委員会のおもな要望・意見など次のとおり

## ●総務委員会

管理機構上の問題について次のような意見が述べられた。毎年種々の工事が数多く発注されているが、これらの工事は市において設計されたものもあれば、外注により設計されたものもある。しかし、市で設計に付するか、外注するか基準はならん設けられていない。また設計されたものについても、これが妥当な設計であり、価格であるかについてのチェックをする機関も設けられていない。特に技術者の少ない部門の設計については、一技師の設計がそのままのみにされて入札に付される。このようなことはいろいろと問題が生ずる恐れがあり、早急にチェック段階を設けることなどを検討すべきである。

## ●建設委員会

①道路行政のあり方について論及がされ市道認定の請願・陳情が数多く提出されていることにかんがみて、先の委員長報告でも指摘したとおり、市道として認定を受けていない区道等を、準市道的な扱いを行って、補助するなり、市で施行するなりの規則、要綱等の成案を早急に検討するよう要望した。

②上水道新設事業の工事請負契約については、理事者の説明によれば指名競争入札に地元業者は一人も指名していないとのことであるが、現今の不況の中で地元業者育成の立場からでも分離発注をして、入札を執行すべきでなかったか。この点当委員会としては了承できないと強く指摘された。市長職務代理者の出席を求めて正したところ、地元業者は本事業を施工する資格、いわゆる水道工事、管工事電気工事等多様な各種の登録を併せ持った業者がいない。またテレコン、テレメーターなどの関連施設を分離発注することは、飲料水にかかわる極めて大切な大

事業であるので、責任管理体制の明確化等の問題から大手業者を指名したが、今後の管工事等の発注については、地元業者優先の立場で分離発注を十分検討していきたい。また地元業者に下請け出来るよう適当な措置を考えていきたいとの答弁がされたので、当委員会も了とした。

## ●産業経済委員会

①水田利用再編対策の実施にあたり、起ってくる種々の問題について意見が述べられた。特に水田の転作による作物の価格について、農家収入の安定を図り水田転作の不安を解消する見地から、安値補てん制の積極的な推進が必要であり、市としてもその取り組みに万全を期すべきとの意見が述べられた。次いで麦、ソバの営農指導について、これらの作物への転作奨励にはその選別方法を確立することが急務であるので、この点について研

究、指導するとともに、機械の開発、導入に補助制度を設けるべきとの要望がなされた。

②ニッセキハウスの進出を予定していた塚原土地改良区の約20haの土地について今日までの経過から市としては企業誘致を前提にして、地元の意向を十分に聴取して理解を得た上で買収し、新しい企業の誘致に全力を挙げるべきである。今日の経済情勢にかんがみ企業誘致は非常に困難なことであるが、専門の職員を配置するなどして積極的に取り組むよう要望した。

## ●教育民生委員会

不燃物収集委託料についてであるが、今後収集に当たっては十分監督、指導を行い、収集に万全を期するとともに、契約のあり方についても十分検討するよう要望した。

市民から提出された請願・陳情		
採択されたもの		
番号	件名	提出者
請願14	市道拡幅について	泉町3区長 伊藤 繁外8名
請願16	簡易水道工事の施工について	橋爪区長 宮下 定雄外6名
陳情14	大野市農業者労働災害共済の基金に対する助成について	大野市農業者労働災害共済会 会長 杉本 憲治外9名
陳情15	道路の融雪装置等の改良について	城町1区長 井榎 憲次郎外3名
陳情2	善導寺川の補修について	大和区長 齊藤 平栄外3名
陳情11	水路改良工事延長について	城町3区長 土田 辰次郎外58名
継続審査となったもの		
請願13	市道編入について	阿難祖領家 区長 久保 信男外28名
請願15	市道への昇格について	菖蒲池区長 石田 稔外5名
陳情12	工事発注について	大野鉄工金属協同組合 理事長 安間 利夫
陳情13	し尿汲取り料金改正・冬期料金新設について	大野衛生設備KK 木下 登外5名
陳情16	有終南小学校建設地について	春日一丁目上区青年会 代表 佐々木 牧男外4名
陳情17	北部都市区画整理事業進捗に伴う地番設定について	新栄町区長 和歌 芳成
陳情18	管工事の分離発注について	福井県管工事設備工業協会 会長 松田 治
陳情19	有終南小学校移転改築等について	移転改築問題期成同盟会 会長 長谷川敦男外2916名